

「がん検診を受けよう！」奈良県民会議 講演会

がん検診を
受けよう！
奈良県民会議

参加費
無料

『がんばらない』 けど『あきらめない』

日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで命を落としています。
日本は「がん大国」となっています。がんで命を落とさないためには、
がんにならない生活習慣を心がけるとともに、「がん検診」の受診が大切です。
テレビや新聞連載でおなじみの鎌田實先生にわかりやすくお話しいたします。

講演会参加者募集！

平成28年

10月10日(月・祝)

午後2時45分～午後4時30分

[場所]奈良県歯科医師会館

[奈良市二条町2丁目9-2(駐車場なし)]

[講師]作家・医師・

諏訪中央病院名誉院長

鎌田 實氏



募集人数

50人

(先着順)

[申込締切]

平成28年10月7日(金)午後5時

[鎌田 實氏プロフィール]

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県・諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県はいまや長寿日本一、医療費も安い地域となった。一方1991年より25年間、ベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援してきた(JCF)。2004年にはイラク支援を開始。イラクの4つの小児病院へ10年間で4億円の薬を送り、凶暴な過激派集団「イスラム国」が暴れ、空爆が行われているイラク北部の都市アルビルを拠点に、難民キャンプでの診察を続けている(JIM-NET)。東北の被災者支援にもいち早く取り組み、「がんばらない」「1%はだれかのために」と言いながら、多方面で常に100%以上の精力的な活動を行っている。

●お申し込み・お問い合わせは裏面をご覧ください

主催:「がん検診を受けよう！」奈良県民会議・奈良県

がん検診を受けよう！ 奈良県民会議

県ではがんによる死亡率の減少を目指し、現在116団体の行政・地域・企業・団体等が協働して、がん検診の受診率向上への取り組みを進めています。

愛だけじゃ守れないから、がん検診

日本人の2人に1人が、がんになり3人に1人が、がんで命を落としています。

奈良県でも、去年亡くなった人の

29.5%

が、がんで亡くなっています。
出典：平成26年人口動態統計

胃がんの5年相対生存率は、

早期(Ⅰ期)でがんが発見された場合 **97.3%**

進行がん(Ⅳ期)でがんが発見された場合 **7.3%**

早期でがんを発見するためにもがん検診を受けましょう！
出典：がん情報サービス

《奈良県のがん検診受診率》

※40～69歳(子宮がんは20～69歳)
出典：平成25年国民生活基礎調査

がん検診ってどんな検査?

必ず受けていただきたい
五大がんの検査方法を紹介します。

1 胃がん

- どんな検査?: 胃X線検査(バリウム検査)
- 対象となる年齢: 40歳以上
- 受診の間隔: 1年に1回

2 肺がん

- どんな検査?: 胸部X線検査
ヘビースモーカーの方には痰の検査
- 対象となる年齢: 40歳以上
- 受診の間隔: 1年に1回

3 大腸がん

- どんな検査?: 検便(2日間採取)
- 対象となる年齢: 40歳以上
- 受診の間隔: 1年に1回

4 乳がん

- どんな検査?: マンモグラフィ検査、視触診
- 対象となる年齢: 40歳以上
- 受診の間隔: 2年に1回

5 子宮頸がん

- どんな検査?: 内診、子宮頸部細胞診
- 対象となる年齢: 20歳以上
- 受診の間隔: 2年に1回

●お申し込み

ご来場は公共交通機関をご利用ください。

ファックスで①お名前 ②年齢 ③ご住所 ④ファックス番号 ⑤電話番号 ⑥参加人数をお知らせください。

●お申し込み受付は先着順となります。受付させていただいた方には、参加証をファックスいたします。当日参加証をご提示ください。定員に達し受付できなかった場合は、ファックスでお知らせいたします。

ファックス:0742-22-5510

●詳しくは奈良県健康づくり推進課ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ ☎0742-27-8662



FAX申し込み用紙

代表者氏名	性別 男性・女性 <small>※どちらかに○をおつけください</small>	年齢 歳	参加人数 人
代表者住所 〒	ファックス番号 — —		
	電話番号 — —		

ファックス:0742-22-5510